



水と緑のパートナー

みどり  
水土里ネット

ちっぷべつだより

- 発行所：北海道雨竜郡秩父別町 1536 番地  
秩父別土地改良区
- 発行者：理事長 小西 梅太郎



平成 25 年 6 月 21 日に開催された、日の出地区（得能修会長：前列右から 4 人目）竣工記念式の様子

## も く じ

|                       |           |
|-----------------------|-----------|
| 年頭のご挨拶                | 2 P       |
| 臨時総代会・監査報告書           | 3 P       |
| 平成 24 年度収入支出決算        | 4 P       |
| 平成 24 年度財産目録・事業報告     | 5 P       |
| 地区及び組合員の状況・組合員の推移     | 6 P       |
| 農地・水『秩父別町活動組織』        | 7 P       |
| 農地・水『妹背牛 9 区地区』研修会開催  | 8 P       |
| 草刈共同事業実施・草刈ボランティア事業実施 | 9 P       |
| 【組合員の声】土地改良事業を実施して    | 10 ~ 12 P |
| 土地改良区からのお願い           | 12 P      |

URL <http://www.midori-chipbetu.jp/>



## 年頭のご挨拶

理事長

小西 梅太郎

皆様明けましておめでとうございます。

お健やかに新年を迎えになられました事、心よりお喜び申し上げます。また、常日頃当区に對しまして温かいご支援、ご指導を頂き衷心より感謝申し上げます。次第であります。

昨年を顧みますと、道内での1月、3月の暴風雪、本州でも伊豆大島の台風被害、更に竜巻、豪雨も相次ぐなど自然災害が数多く発生いたしました。秩父別町におきましては、春先の大雪、融雪の遅れ、農作業の遅れと大変心配いたしました。が、水稻につきましては植え傷みも少なく、6月からの好天に恵まれ、特に7月は旭川で70年振りの夏日29日を記録し高温多雨となりまして、3年連続の豊

作となりましたこと誠に嬉しい限りであります。しかし、3月15日総理はTPP交渉参加を表明、2月から再開されますが国民生活を始め、農産物の関税撤廃は道内農家にとっては死活問題であり、正に本道農業の崩壊につながります。独立国家として、食料の確保は喫緊の課題であり、目指す自給率50%達成は、其のプロセスを明確に示すべきであります。更に、「攻めの農政」を掲げるが、減反政策を始め、経営安定対策の見直し等、また産業競争力会議農業分科会、規制改革会議などでは、農業の現場を知らない不当な意見にしっかりとした理論武装、主張が必要であります。

政府は、12月24日午前の閣議で、平成26年度政府予算

案として、農林水産予算を2兆3千267億円（前年比101.3%）、北海道開発予算を4千954億円（前年比104%）と決定されました。

また、北海道開発予算事項別では、道内各地からの要望が強い土地改良事業などの農業農村整備予算が、683億9千万円（前年比103%）となったところであります。

なお、懸案の通年施行への支援も盛り込まれ、先般決定された『農林水産業・地域の活力想像プラン』に基づき、新しい農政への転換を着実に実行するための予算確保と期待を申し上げます。ところであります。

当区では、平成26年度東山地区、筑北地区が1億5千万円で完了予定であり、更に、桜川第2地区の平成26年度新規採択の要請をいたしました。

国営総合農地防災事業雨竜川下流地区につきましては、当初4頭首工（8丁目、滝の上、沼田第1、沼田第2）の改修を予定していましたが、残念ながら

雨竜川下流地区（8丁目頭首工）だけの選定となりました。特に緊急性の高いところであります。3年の調査を行い、平成29年度の工事着工を目指し組合員皆様を始め、関係皆様のご協力、ご支援をいただきながら、その実現に全力で取り組んでまいります。平成26年度は、技術職員を一人採用しまして第4次土地改良事業にも備えます。

賦課金は平成18年度から8年間据え置きましたが、今年から平成17年度当時の6千500円に戻し、内部充実を図る予定であります。

結びに、皆様のご健勝、ご活躍を心からご祈念申しあげまして年頭のご挨拶といたします。



## 臨時総代会

(平成 25 年 7 月 10 日開催)

平成 25 年度臨時総代会が、7 月 10 日午後 1 時 30 分から当土地改良区大会議室において開催しました。

総代総数 35 名中、33 名の総代の出席を得て、議長に第 3 選挙区の向井敏則総代を選出、議事録記名人に第 1 選挙区の福島聡宏総代と第 2 選挙区の川上徳嗣総代を指名し、平成 24 年度収入支出決算外 6 案件について審議が行われ、提出議案を全て原案どおり可決し、午後 3 時 50 分に閉会しました。

- 議案第 1 号 平成 24 年度収入支出決算の承認について
- 議案第 2 号 平成 24 年度財産目録の承認について
- 議案第 3 号 平成 24 年度事業報告の承認について
- 報告第 1 号 監事の監査報告について
- 議案第 4 号 平成 25 年度第 1 回収入支出補正予算について
- 議案第 5 号 定款の一部改正について
- 議案第 6 号 積立金規程の一部改正について



議長に向井敏則総代が選出された

## 監 査 報 告 書

秩父別土地改良区定款第 2 1 条の規定により、平成 2 4 年度一般会計に関する決算監査を執行したので、次のとおり報告する。

平成 2 5 年 7 月 1 0 日

秩父別土地改良区  
理事長 小 西 梅太郎 殿

秩父別土地改良区  
代表監事 吉 田 徹  
監 事 小 西 喜 明  
監 事 那 須 正 利

記

1. 監 査 し た 年 月 日 平成 2 5 年 6 月 2 0 ・ 2 1 日
2. 監 査 の 対 象 と し た 期 間 平成 2 4 年 4 月 1 日 から 平成 2 5 年 5 月 3 1 日
3. 監 査 の 結 果

(1) 業務に関する事項

- ①運営状況 議決、執行機関共に適正な運営である。  
また、定款、諸規程の整備状況についても良好と認めます。
- ②事業の状況 道営経営体育成基盤整備事業各地区及び道営かんがい排水事業秩父別 3 幹地区につきましては、計画どおり順調に施行され、平成 1 8 年度に着工した日の出地区、平成 2 0 年度に着工した秩父別 3 幹地区は平成 2 4 年度をもって完了いたしました。  
また、農業体質強化基盤整備促進事業暗渠排水工事、土地改良施設維持管理適正化事業及び施設維持管理事業並びに一定要件農道維持管理受託事業についても適正に施行されております。

(2) 財務に関する事項

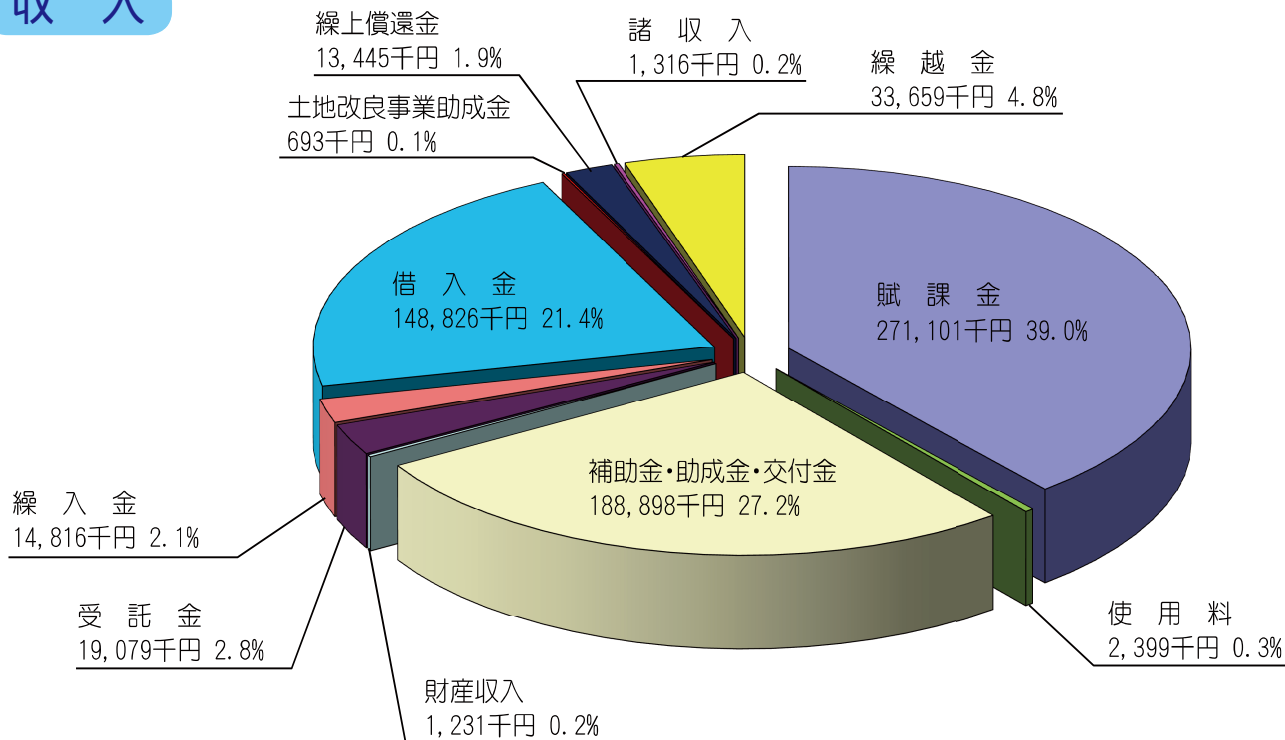
- ①会計状況 予算執行に当たっては、総代会で議決された予算書により適正に執行されました。  
また、一般賦課金、特別賦課金及び農業体質強化基盤整備促進事業特別賦課金の徴収状況につきましては、組合員各位の努力はもとより各関係農協の特段のご配慮により未収金はございません。
- ②経理状況 収入支出経理内容についての諸帳簿等は適正に整理され、証拠書類の整備状況についても良好と認めます。  
また、現金、預金等の管理においても良好と認めます。

以上、全般を通じ良好と認めます。

# 平成 24 年度 収入支出決算

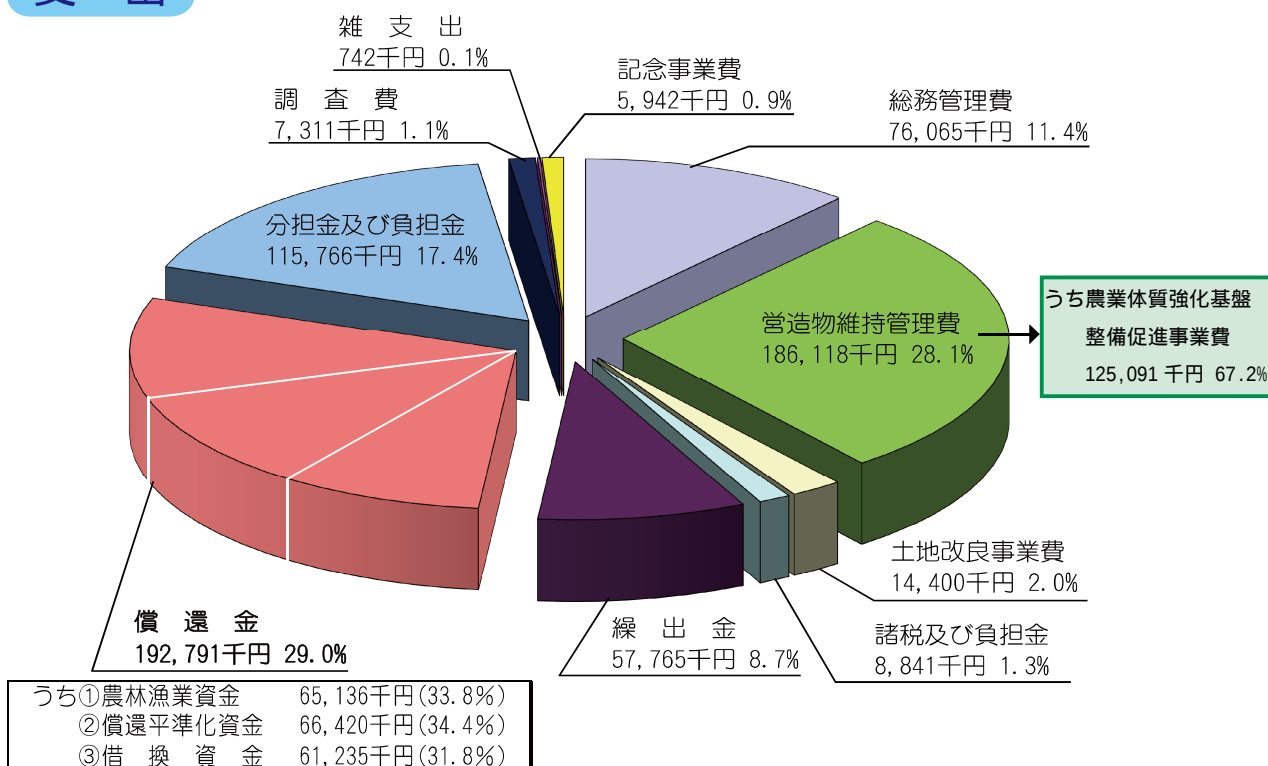
- 収入決算額 **6 9 5 , 4 6 3 千円** -

## 収 入



- 支出決算額 **6 6 5 , 7 4 1 千円** -

## 支 出



平成 24 年度 財 産 目 録

| 摘 要            |             | 金 額         | 摘 要         |                  | 金 額           |
|----------------|-------------|-------------|-------------|------------------|---------------|
| 【 資 産 】        | 円           | 円           |             | 円                | 円             |
| 〈 流 動 資 産 〉    |             | 29,722,300  | 建 物         |                  | 63,015        |
| 現金及び預金         |             | 29,722,300  | 器材置場        | 63,015           |               |
| 現 金            | 51,491      |             | 建物附設物       |                  | 10,457,500    |
| 預 金            | 11,670,809  |             | 暖房給排水衛生設備   | 7,350,000        |               |
| 一部繰越金          | 18,000,000  |             | 電気設備        | 2,766,500        |               |
| 〈 特 定 資 産 〉    |             | 586,639,856 | 電話設備(交換機)   | 341,000          |               |
| 基 本 財 産        |             | 323,932,039 | 〈 備 品 〉     |                  | 46,852,759    |
| 備荒積立金          | 154,080,488 |             | 車両・機械       |                  | 17,354,291    |
| 事業積立金          | 54,322,391  |             | 事務用機械器具     |                  | 22,596,143    |
| 事務所敷地          | 26,840,808  |             | 事業用機械器具     |                  | 6,902,325     |
| 事務所建物          | 87,835,535  |             |             |                  |               |
| (事務所・倉庫・車庫)    |             |             |             |                  |               |
| 山林(保安林)        | 852,817     |             | 資 産 合 計     |                  | 674,011,499   |
| 積 立 金          |             | 261,393,817 | 【 負 債 】     | 円                | 円             |
| 役員退任功労金積立金     | 5,517,871   |             | 〈 長 期 負 債 〉 |                  | 1,648,182,971 |
| 退職給与引当積立金      | 64,678,508  |             | 農林漁業資金借入残高  | 217件             | 1,075,039,752 |
| 決済金積立金         | 14,348,828  |             | (利息         | 109件 26,217,179) |               |
| 道営負担金償還準備積立金   | 176,848,610 |             | 借換資金借入残高    | 9件               | 385,933,219   |
| 出 資 金          |             | 1,314,000   | (利息         | 9件 35,122,725)   |               |
| 北海道信用農業協同組合連合会 | 630,000     |             | 償還平準化資金残高   | 25件              | 187,210,000   |
| 農林中央金庫         | 90,000      |             | 〈 短 期 負 債 〉 |                  | 98,421,592    |
| 北いぶき農業協同組合本所   | 244,000     |             | 役員退任功労金必要額  |                  | 4,866,672     |
| 北海道土地改良事業団体連合会 | 350,000     |             | 職員退職手当必要額   |                  | 79,206,092    |
| 〈 固 定 資 産 〉    |             | 10,796,584  | 地区除外等決済金積立額 |                  | 14,348,828    |
| 土 地            |             | 276,069     | 負 債 合 計     |                  | 1,746,604,563 |
| 山林・雑種地         | 276,069     |             |             |                  |               |

平成 24 年度 事 業 報 告

| 事 業 名                      | 地 区 名       | 総 量                   |           | 前年度まで           |           | 事業量                   | 本 年 度 事 業 費 (千円) |        |         |                |           | 翌年以降           |          |
|----------------------------|-------------|-----------------------|-----------|-----------------|-----------|-----------------------|------------------|--------|---------|----------------|-----------|----------------|----------|
|                            |             | 事業量                   | 事業費 (千円)  | 事業量             | 事業費 (千円)  |                       | 補助金 (国・道費)       | PU等負担額 | 公庫借入金   | 自己資本           | 計         | 事業量            | 事業費 (千円) |
| 道営<br>かんがい排水               | 秩父別 3 幹     | 用水路<br>2,609m         | 712,000   | 用水路<br>2,394m   | 642,506   | 用水路<br>225m           | 53,858           | 6,949  | 0       | 8,687          | 69,494    | 2 4 年度完了       |          |
| 道営<br>経営体育成<br>基盤整備        | 日の出         | 区画整理<br>160.8ha       | 1,695,600 | 区画整理<br>155.9ha | 1,596,674 | 区画整理<br>4.9ha         | 86,367           | 2,126  | 10,431  | (円)<br>2,030   | 98,926    | 2 4 年度完了       |          |
|                            | 北 部         | 区画整理<br>102.9ha       | 1,387,000 | 区画整理<br>80.0ha  | 1,058,720 | 区画整理<br>13.6ha        | 206,377          | 2,915  | 26,565  | (円)<br>1,917   | 235,859   | 区画整理<br>9.3ha  | 92,421   |
|                            | 東 山         | 区画整理<br>101.1ha       | 1,992,780 | 区画整理<br>71.6ha  | 1,384,580 | 区画整理<br>23.5ha        | 286,657          | 4,298  | 36,179  | (円)<br>473,964 | 327,608   | 区画整理<br>6.0ha  | 280,592  |
|                            | 筑 北         | 区画整理<br>105.3ha       | 1,255,764 | 区画整理<br>81.5ha  | 787,060   | 区画整理<br>6.0ha         | 246,445          | 2,083  | 32,708  | (円)<br>415,146 | 281,651   | 区画整理<br>17.8ha | 187,053  |
| 土地改良施<br>設維持管理<br>適正化事業    | 八丁目<br>揚水機場 | 主ポンプ・<br>モーター<br>整備補修 | 13,650    |                 |           | 主ポンプ・<br>モーター<br>整備補修 | (交付金)<br>12,240  |        |         | 1,410          | 13,650    |                |          |
| 農業体質<br>強化基盤<br>整備促進<br>事業 | 秩父別         | 暗渠排水<br>66.3ha        | 115,479   |                 |           | 暗渠排水<br>66.3ha        | 99,450           |        | 16,029  |                | 115,479   |                |          |
|                            | 小 藤         | 水路改修<br>L=164m        | 6,132     |                 |           | 水路改修<br>L=164m        | 2,200            |        |         | 3,932          | 6,132     |                |          |
| 維持管理                       | 幹 線         | 各幹線                   | 15,568    |                 |           | 各幹線                   |                  |        |         | 15,568         | 15,568    |                |          |
|                            |             | 草刈                    | 2,100     |                 |           | 草刈                    |                  |        |         | 2,100          | 2,100     |                |          |
|                            | 支派線         | 39箇所                  | 6,382     |                 |           | 39箇所                  |                  |        |         | 6,382          | 6,382     |                |          |
|                            | 農道補修        | 11路線<br>2,656m        | 2,513     |                 |           | 11路線<br>2,656m        |                  |        |         | (受託金)<br>2,513 | 2,513     |                |          |
| 計                          |             |                       | 7,204,968 |                 | 5,469,540 |                       | 993,594          | 18,371 | 121,912 | 41,485         | 1,175,362 |                | 560,066  |

## 地 区 及 び 組 合 員 の 状 況

## 1 . 地 区 総 地 積

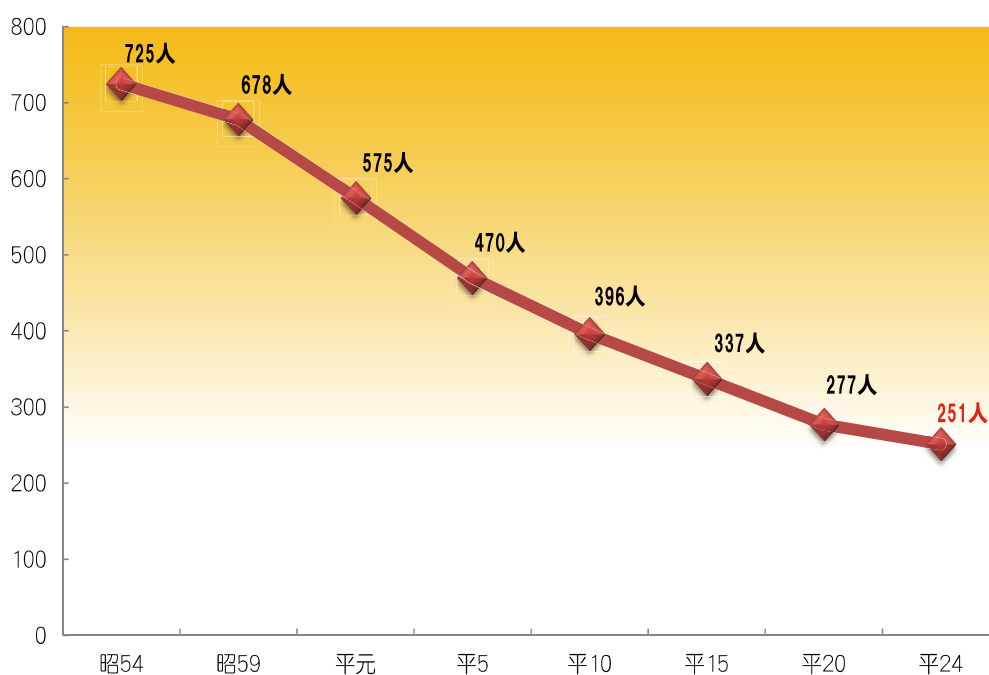
| 年度<br>地積 |       | 平成23年度末    | 平成24年度末    | 比較増減    |
|----------|-------|------------|------------|---------|
| 地区総地積    |       | 3,943.10ha | 3,944.19ha | 1.09ha  |
| 内<br>訳   | 秩父別町  | 2,661.92ha | 2,661.19ha | ▲0.73ha |
|          | 妹背牛町  | 1,061.03ha | 1,063.20ha | 2.17ha  |
|          | 深 川 市 | 176.45ha   | 176.10ha   | ▲0.35ha |
|          | 沼 田 町 | 43.70ha    | 43.70ha    |         |

## 2 . 組 合 員 総 数

| 年度<br>選挙区 |       | 平成23年度末 | 平成24年度末 | 比較増減 |
|-----------|-------|---------|---------|------|
| 組合員総数     |       | 257人    | 251人    | ▲ 6人 |
| 内<br>訳    | 第 1 区 | 112人    | 110人    | ▲ 2人 |
|           | 第 2 区 | 66人     | 65人     | ▲ 1人 |
|           | 第 3 区 | 79人     | 76人     | ▲ 3人 |

## 組 合 員 数 の 推 移

右のグラフは、昭和 54 年度から平成 24 年度までの組合員数を 5 年単位で示しています。なお、平成 24 年度末現在の組合員の平均年齢は 55.6 歳となっております。



**農地・水保全管理支払交付金『秩父別町活動組織』**

昨年に引き続き、6月29日～6月30日に秩父別町活動組織（高橋清治代表）が、景観形成のために地域住民と連携しながらコスモスの植栽活動を行いました。

天候にも恵まれ、大勢の方に参加いただくことができ短い時間でもたくさんのコスモスを植える事ができ、植栽後も構成員で草刈りなどの管理も行いました。

ご協力いただいた皆様、植栽後も管理してくださいました関係者の皆様ありがとうございました。



**農地・水保全管理支払交付金『9区地区活動組織』研修会開催！**

12月19日、妹背牛9区地区活動組織（菅原竹雄代表：中央管理区）が、農村環境保全活動の一環として小藤コミュニティ会館で研修会を開催いたしました。研修には、地元組合員26人が参加し、土地改良区からは参事を含め5人の職員が出席をしました。

研修会では、高柳管理係長から「パイプライン用水路の管理について」説明し、その後1920年から1930年にかけて鳥山頭ダムの建設を指揮し、台湾で半世紀を超えて人々が敬愛を抱く技術者・八田興一氏アニメ化作品『パッテンライ!!』のDVDを鑑賞してもらい、その後、今後の土地改良事業計画など意見交換会を経て研修会を終了いたしました。

本事業も、平成26年度から新たに創設される日本型直接支払制度（多面的機能支払）の中で、平成27年度からの法定化を目指します。

土地改良区といたしましては、今後とも活動組織からの協力依頼がありましたら可能な限りお手伝いをさせていただきますので、是非お声をかけていただければと思います。



研修会に参加した26名の関係者



プロジェクターを使い、「パイプライン用水路の管理について」説明する高柳係長

## 草刈共同 事業実施

本年も6月18日と7月18日の2回にわたり、管理区長を始めとする関係組合員の皆様方に出役していただき、水土里ネットちっぷべつが管理する幹線用水路敷地（総延長約80km）の草刈共同作業を実施していただきました。

組合員の皆様方におかれましては、無事に終わることが出来ましたことに対し、感謝申し上げます。ご苦勞様でした。



## 草刈りボランティア事業が実施されました！！

昨年に引き続き、6月11・17日と7月17日の3日間にわたり、秩父別町内の北垣建設工業(株)・興和建設(株)・寺迫工業(株)・高村電気(株)・(株)Mz 原田秩父別営業所の5社と妹背牛町内の妻神工業(株)・青木建設(株)の2社、新十津川町内の(株)遠藤組の計8社がボランティアで、『水土里ネットちっぷべつ』が管理する東山貯水池及び8丁目幹線用水路敷地の草刈りを実施していただきました。ありがとうございました。

なお、このボランティア活動は、平成21年から続けていただいております。

## 土地改良事業を 実施して

当区では平成 10 年度から第 3 次土地改良事業「経営体育成基盤整備 13 地区」を計画・実施、平成 24 年度からは「農業基盤整備促進事業（旧体質強化）」による暗渠・区画整理の実施、さらに第 4 次土地改良事業 6 地区を計画、その先陣として「桜川第 2 地区（期成会長小西喜明氏）」が平成 26 年度採択を目指して取り組んでいます。

ここでは、これら事業を実施した関係者の声をお届け致します。

### 藤 坂 博さん 59 歳

（妹背牛町小藤管理区）

#### ・実施した事業

- ① 経営体旭 地区（H 16）  
西南地区（H 18）
- ② 農業基盤整備促進事業  
暗渠 1. 6 ha

3 年連続の豊作も、好天に恵まれた事は勿論ですが、今までの事業への投資効果あってこそこの賜とっております。第 1 次第 2 次土地改良事業において地

区のかんがい排水、道営客土、道営ほ場整備事業と実施され、区画整理、用排水整備、暗渠排水など近代農業の基盤ができ、機械の導入、収量のアップ、良質米生産と大きな成果が上がりました。

旭地区、西南地区と第 3 次土地改良事業とされる経営体育成基盤整備事業に取り組み、ほ場の大形化、水田の汎用化に向けた暗渠等の整備により、大型機械の導入、農作業省力化と担い手に自信を持って引き継いでいけるほ場になりました。昨年は、農業基盤整備促進事業により経年による機能低下改善を目的に新工法により暗渠を実施しました。

この地域は、基盤整備が土台となり発展してきたことは間違いないありません。その間、農政にも大きな変革がありました。元となる農地がしっかりしている事により、安定した生産ができたことが受益農家にとって最大の効果であったと思います。今後も、生産性向上に寄与する土地改良事業の推進が必要です。

地元の要望が生かされる事業が地域農業発展に必要な要件の一つだと考えています。

最後に、これまでの基盤整備事業、農地パワーアップ事業、平準化事業などソフト・ハード事業両面に関わって頂きました各関係機関、期成会など多くの方々に心より感謝を申し添えたと思います。

### 藤 岡 和 正さん 58 歳

（秩父別町南管理区）

#### ・実施した事業

- ① 経営体中央南地区（H 12-17）  
西南地区（H 15-19）
- ② 農業基盤整備促進事業  
暗渠 0. 97 ha

7 里原野と呼ばれていた幼少の頃、冬になると馬そりで客土をしている父の姿を見ながら育ち、農業の厳しさと開拓魂を学んだのかもしれない。

その後、昭和 40 年代の基盤整備では、高い金利の中で支払が経営に重くのしかかっていました。繰上償還もできず残りわずかのところまできましたが、現

理事長をはじめ多くの役職員のご苦労のおかげにより、支払期限延長・利子助成事業に取り組んでいただき大変感謝しているところです。

私たちの地区は、第 3 次土地改良事業も早くに取り組みさせて頂き、昭和 40 年代の基盤整備から比べても低負担の支払いになり思い切つて、基盤・暗渠・客土の 3 点の工事をさせて頂き、おかげで 1 筆のは場が、1. 5 ha ぐらいになりました。農作業が効率よくなりました。

また、昨年は転作田のハウスに約 1 ha、1000 m ほど土管・砂利暗渠で布設を行いました。立てっぱなしのハウスでもきめ細かな対応で大変ありがたく感じています。

さらに、今年は通い地のほ場で、稲刈りあとの暗渠工事を予定していましたが、夏以降の降雨の影響もあり、大変ほ場が傷んでいました。しかし、改良区・施工業者との打合せのなか、冬工事に対応して頂くことになり柔軟な対応に感謝しております。

次年度に向かっては米価下落や新しい農業政策など不安材料が山積する中ではありますが、農業の生産性の向上を図るとともに、農村地域での生活環境の改善と活性化を促すためさらなるご尽力くださることをお願いいたします。

最後に永年にわたり、多くの困難を乗り越えこの様な美田に築いてくれた土地改良事業に感謝と敬意を申し上げます。

**吉 澤 淳さん 55歳**

(秩父別町東管理区)

・実施した事業

①経営体東山地区

(H 19 | 23)

北部地区

(H 19 | 25)

②農業基盤整備促進事業

暗渠 3、14 ha

私は、この度の経営体育成基盤整備事業東山地区において区画整理と暗渠排水に取り組みさせて頂きました。

皆様もご存じの通り、当地区は町内の高台地区にあり、私のほ場は傾斜地の小區画なほ場がほとんどであり、さらには重粘

土の水はけの悪い土壌となっており、過去から様々な事業により土地改良を進めてまいりました。しかし、前回の事業から10年以上が経過し、暗渠排水能力の低下と小區画ほ場ゆえの作業効率の悪さに悩まされていましたので、その解消のために本事業を希望するに至ったところで

本年度現在、私の関係する工区の工事はすべて終了しており、すでにその恩恵を受けているところではありますが、一言で言う「やって良かった。」というのが実感であります。

区画整理により広くなったほ場では機械作業効率が格段に向上し、同時に行った用水のパイプライン化による水管理の利便性の向上は水田管理作業の短縮につながり、水稻以外の作物の作業時間の確保に繋がりました。自己負担は、確かに現在の厳しい農業環境の中で大きな負担ではありますが、本事業だからこその負担率で実施できたわけであり感謝申し上げます。

ただ、残念なのが現在の経営

状況では夏工事を選択することが難しく、稲の収穫後の秋工事ということ、不順な天候の中での工事作業を強いられ、関係者の皆様には多大なご苦勞をお掛けしているのが現状であります。

この基盤整備事業は今後益々重要となると思われますので、100%の効率を発揮するためにも何とか「通年施行」での実施に向けての環境整備を国、道をはじめとする関係機関に強くお願いするところです。

最後に本事業の実施にあたりご苦勞を頂いた関係者の皆様に心より感謝申し上げます、事業実施にあたっての感想とさせて頂きます。

**土 井 亨さん 58歳**

(秩父別町日の出管理区)

・実施した事業

①経営体日の出地区

(H 19 | 23)

②農業基盤整備促進事業

暗渠 1、50 ha

道営経営体育成基盤整備事業日の出地区は、平成18年度に採択を受け、平成24年度に竣工を

迎え、昨年6月に竣工記念式が行われました。

この事業で日の出地区内の我がほ場は、用水を含め大区画整理、暗渠とほとんど基盤整備を行わせて頂きました。

昭和40年代の基盤整備事業は休耕奨励金が出たこともあり、夏期の施工が可能でしたが、現在はそれもなく経営を考えるとどうしても水稻を作付けしてからの収穫後の秋となり、天候の条件的には非常に厳しい中での施工で業者の方々も大変ご苦勞されたものと思います。

年々秋の天候が悪く、きちっとした整備が出来るのか、来年作付けできるのかと、毎年のように心配したのですが、手直しもして頂きながら新たな美田が完成いたしました。

経営体育成基盤整備事業は、将来の農業生産を担う効率的で、安定した経営体（担い手）を育成し、その担い手が地域の農業の中心的役割となれるよう、必要となる区画整理や水路、暗渠、農道等の整備を行い、育成した担い手が整備された大

規模ほ場により集約的、効率的な農業を展開しつつ優良農地を将来にわたり適切に維持・保全すること、食糧自給率を向上させ、農業の多面的機能を十分発揮することを目的としています。

この事業により作業の効率化が十分に図られることはもとより、水稻の品質向上、収量増に繋がっており、ここ 3 年続きの豊作も天候に恵まれたこともありですが、この事業の取り組みによつての成果とも感じております。

今後更に、担い手が減少する中で、本町の水田を託していかねければなりません。まだ未施工地もあるようですが、この事業の目的とするところを十分ご理解頂き、本町農業の基盤となる水田を整備できるよう期待するものです。

終わりになりますが、事業にご尽力頂いた期成会役員、改良区の方々、そして施工事業者の方々に心より感謝申し上げます。

## 土地改良区からのお願い：

### 組合員の資格得喪通知について

組合員の皆様で、次のような事由が生じましたら、ご面倒でも印鑑をご持参のうえ、土地改良区に届け出をお願いいたします。

- ◎ 農地の移動（売買、賃借等）
- ◎ 経営移譲
- ◎ 住所の変更
- ◎ 贈与・死亡による名義変更
- ◎ 公共用地買収、宅地化等による転用

### 農地転用決済金について

地区内にある農地を他の目的に転用又は公共事業等で買収された場合は、土地改良区に農地転用等の通知を提出すると共に、地区除外決済金を納入しなければなりません。

### 土地改良施設を

### 大切に使用しましょう

近年、農作業機械・運搬車両の大型化が進んでいます。用水路管理用道路又は農道を走行する際には、パイプライン・横断管等が埋設されている箇所もありますので、十分注意して利用されるよう、お願いいたします。

新年を迎え謹んで皆様のご健康と  
ご多幸をお祈り申し上げます

秩父別土地改良区

理事長

小西梅太郎

副理事長

植田利幸

上席理事

山田憲正

理事

佐藤克行

理事

前田靖

理事

境谷博之

理事

那須教資

代表監事

吉田徹

監事

小西喜明

理事

那須正利

理事

山本恭史

外務

職員一同